

[集計結果]

平成24年度 市民アンケート

「松原市政世論調査」

総回答数 401人 (回答率 40.1%)

■■■■■■■■ 「あなた自身についておたずねします」 ■■■■■■■■

【問 1】 あなたの性別・年齢は次のどれですか。(回答者数401人 無回答0人)

- 男性の方
- 1. 20歳代 11人 (2.7%)
 - 2. 30歳代 16人 (4.0%)
 - 3. 40歳代 33人 (8.2%)
 - 4. 50歳代 25人 (6.2%)
 - 5. 60歳代 44人 (11.0%)
 - 6. 70歳代以上 46人 (11.5%)
- 男性 175人 (43.6%)

- 女性の方
- 7. 20歳代 11人 (2.7%)
 - 8. 30歳代 33人 (8.2%)
 - 9. 40歳代 39人 (9.7%)
 - 10. 50歳代 31人 (7.7%)
 - 11. 60歳代 57人 (14.2%)
 - 12. 70歳代以上 55人 (13.7%)
- 女性 226人 (56.4%)

【問 2】 あなたの住所はどちらですか。(回答者数401人 無回答0人)

- | | |
|------------------------------|-------------------------------|
| 1. 丹南 9人 (2.2%) | 2. 岡 19人 (4.7%) |
| 3. 新堂 13人 (3.2%) | 4. 立部 17人 (4.2%) |
| 5. 上田 22人 (5.5%) | 6. 阿保 22人 (5.5%) |
| 7. 西大塚 6人 (1.5%) | 8. 西野々 5人 (1.2%) |
| 9. 柴垣 11人 (2.7%) | 10. 田井城 17人 (4.2%) |
| 11. 河合 18人 (4.5%) | 12. 高見の里 18人 (4.5%) |
| 13. 松ヶ丘 12人 (3.0%) | 14. 天美我堂 23人 (5.7%) |
| 15. 天美東 23人 (5.7%) | 16. 天美南 24人 (6.0%) |
| 17. 天美西 16人 (4.0%) | 18. 天美北 17人 (4.2%) |
| 19. 大堀 6人 (1.5%) | 20. 別所 7人 (1.7%) |
| 21. 一津屋 14人 (3.5%) | 22. 小川 7人 (1.7%) |
| 23. 若林 1人 (0.2%) | 24. 東新町 22人 (5.5%) |
| 25. 南新町 13人 (3.2%) | 26. 北新町 18人 (4.5%) |
| 27. 三宅東 3人 (0.7%) | 28. 三宅中 12人 (3.0%) |
| 29. 三宅西 6人 (1.5%) | |

- 全体的に緑を増やしてほしい（2件）
- 大和川や運動公園やベンチなどのある休める空間（4件）
- 自宅周辺や上田、新堂などに（4件）
- 増やさなくて十分、特に考えたことがない（6件）
- 新イズミヤをなんばパークスみたいにしてほしい
- 子どもがキャッチボール出来る場所がほしい

■■■■■■■■■■「家庭ごみについておたずねします」■■■■■■■■■■

【問 7】 普段の生活でどのように生ごみの減量化に努めていますか。 あてはまるものをすべて選んでください。 （複数回答者数656人）

1. 生ごみを絞って水切りをしている・・・・・・・・・・・・・・・・285人（43.4％）
2. 乾燥させるようにしている・・・・・・・・・・・・・・・・44人（ 6.7％）
3. 食べ物等の買いすぎに気をつけている・・・・・・・・・・・・229人（34.9％）
4. 生ごみを堆肥化できる生ごみ処理機やコンポストを利用している・・・・・・・・17人（ 2.6％）
5. 特に気をつけていない・・・・・・・・・・・・・・・・58人（ 8.8％）
6. その他（23人、うち内容未記入4人）・・・・・・・・・・・・23人（ 3.5％）
 - できるだけ小さくしたり、分別している（5件）
 - 堆肥化したい、している（4件）
 - 食べ物は捨てない（2件）
 - トレーなど不要なものはスーパーや買った所へ戻す（2件）
 - 水切りネットの使用
 - スライスされた野菜を買う
 - マイバッグを持つ
 - 計算して買う
 - 有料のごみ袋で処理
 - 男なのでよくわからん

【問 8】 松原市では生ごみ処理機器購入助成金制度がありますが、知っていますか。
（回答者数394人 無回答7人）

1. 知っている・・・・・・・・・・・・・・・・116人（29.4％）
2. 知らない・・・・・・・・・・・・・・278人（70.6％）

【問 9】 松原市では、再生資源集団回収報奨金制度がありますが、知っていますか。
（回答者数390人 無回答11人）

1. 知っている・・・・・・・・・・・・・・・・112人（28.7％）
2. 知らない・・・・・・・・・・・・・・278人（71.3％）

■■■■■■■■■■「松原市の上下水道についておたずねします」■■■■■■■■■■

【問 10】 市では、災害時に万が一市内への配水が停止した場合でも、丹南・阿保・天美我堂の3浄水場が応急給水拠点となることのほか、市内8カ所に「あんしん給水栓」を設置しています。このような施設や場所を知っていますか。（回答者数399人 無回答2人）

1. 施設や場所、役割ともに知っている・・・・・・・・・・・・19人（ 4.8％）

2. 場所のみ知っている・・・・・・・・・・・・・・・・・・35人(8. 8%)
3. 役割は知っているが、場所は知らない・・・・・・・・・・108人(27. 1%)
4. まったく知らない・・・・・・・・・・・・・・・・・・237人(59. 4%)

【問 11】 あなたは普段、どのような方法で節水に取り組んでいますか。あてはまるものをすべて選んでください。 (複数回答者数745人)

1. 食器洗い機を使用している・・・・・・・・・・・・・・・・・・71人(9. 5%)
2. 節水型トイレを使用している・・・・・・・・・・・・・・・・・・103人(13. 8%)
3. 節水型洗濯機を使用している・・・・・・・・・・・・・・・・・・131人(17. 6%)
4. 水を流したまま歯磨きなどをしない・・・・・・・・・・・・・・・・・・348人(46. 7%)
5. その他(74人、複数記入あり)・・・・・・・・・・・・・・・・・・74人(9. 9%)
 - ・洗濯にお風呂の残り湯を使用(40件)
 - ・雨水などを貯め植木などに散水する(12件)
 - ・水洗の水を節約している(5件)
 - ・風呂の回数を減らしたり、沸かしなおしをする(4件)
 - ・必要時以外使用しない(4件)
 - ・シャワーをつけっぱなしにしない、シャワーだけにする(4件)
 - ・蛇口をマックスにしない、少量づつ使う、すぐに止める(3件)
 - ・省エネを心がけている(3件)
 - ・井戸水で散水する、検討している(3件)
 - ・洗濯機のすすぎ時間を短縮する(3件)
 - ・食後の皿を紙でふきとる
6. 節水はしていない・・・・・・・・・・・・・・・・・・18人(2. 4%)

【問 12】 最近、突発的な局地的豪雨や集中豪雨が注目されていますが、どう感じていますか。 (回答者数395人 無回答6人)

1. 豪雨の回数が増えた・・・・・・・・・・・・・・・・・・194人(49. 1%)
2. 一度に降る雨の量が増えた・・・・・・・・・・・・・・・・・・180人(45. 6%)
3. 特に感じていない・・・・・・・・・・・・・・・・・・18人(4. 6%)
4. その他(内容未記入)・・・・・・・・・・・・・・・・・・3人(0. 8%)

【問 13】 突発的な局地的豪雨や集中豪雨で、お住まいやご自身が何らかの被害にあうことに、不安を感じていますか。 (回答者数398人 無回答3人)

1. 感じている・・・・・・・・・・・・・・・・・・246人(61. 8%)
2. 特に感じていない・・・・・・・・・・・・・・・・・・136人(34. 2%)
3. わからない・・・・・・・・・・・・・・・・・・16人(4. 0%)

【問 14】 大雨が降っているときに注意報・警報・避難に関する情報は、どこから入手しますか。あてはまるものをすべて選んでください。 (複数回答者数729人)

1. テレビ・・・・・・・・・・・・・・・・・・383人(52. 5%)
2. ラジオ・・・・・・・・・・・・・・・・・・132人(18. 1%)
3. インターネット・・・・・・・・・・・・・・・・・・115人(15. 8%)
4. 携帯電話(おおさか防災ネット等の配信メール)・・・・・・・・・・81人(11. 1%)
5. 市役所に聞く・・・・・・・・・・・・・・・・・・12人(1. 6%)

6. その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6人（ 0. 8%）
- ・テレビのデータ放送
 - ・友人からのメール
 - ・職場
 - ・娘からの情報
 - ・母に聞く
 - ・近所の人

■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■「生涯学習についておたずねします」■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

ここで言う「生涯学習」とは、文化、スポーツ、福祉、まちづくり、教育など幅広い分野にわたり、人々が人生を楽しく、豊かにするために、生涯のさまざまなときに、家庭、地域、学校、職場などのさまざまな所で、自ら進んで行う学習や活動のことです。

【問 15】 生涯学習の必要性についてどのように感じていますか。（回答者数397人 無回答4人）

1. 強く感じている・・・・・・・・・・・・・・・・・・89人（22. 4%）
2. どちらかといえば感じている・・・・・・・・・・222人（55. 9%）
3. どちらかといえば感じていない・・・・・・・・・・69人（17. 4%）
4. 全く感じていない・・・・・・・・・・・・・・・・・・17人（ 4. 3%）

**【問 16】 最近 1 年間に生涯学習の活動経験をしたことがありますか。
（回答者数396人 無回答5人）**

1. 活動経験をしたことがある →問 17へ・・・・・・・・・・99人（25. 0%）
2. 活動経験をしたことがない →問 18へ・・・・・・・・・・297人（75. 0%）

【問 17】 【問 16】で「1. 活動経験をしたことがある」と回答した人におたずねします。次の A～B の各項目において、あてはまるものをすべて選んでください。

A 生涯学習を行う目的はどのようなものですか。（複数回答者数278人）

1. 健康の維持・増進のため・・・・・・・・・・・・・・・・・・64人（23. 0%）
2. 職業上必要な知識・技能を獲得するため・・・・・・・・・・21人（ 7. 6%）
3. 家庭生活に役立つ知識・技術を獲得するため・・・・・・・・・・30人（10. 8%）
4. ボランティア活動に役立つ知識・技術を獲得するため・・・・・・・・・・14人（ 5. 0%）
5. 資格を習得するため・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13人（ 4. 7%）
6. 興味や教養を高め、人生をより豊かにするため・・・・・・・・・・72人（25. 9%）
7. 友人をつくるため・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・35人（12. 6%）
8. 社会の変化に遅れないようにするため・・・・・・・・・・28人（10. 1%）
9. その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1人（ 0. 4%）
 - ・ストレス解消

B 生涯学習を行う方法はどのように考えていますか。（複数回答者数232人）

1. インターネットや携帯等の媒体を使って・・・・・・・・・・24人（10. 3%）
2. 松原市が開催する講座・講演会などで・・・・・・・・・・41人（17. 7%）
3. 新聞・雑誌・ラジオなどで・・・・・・・・・・・・・・・・・・36人（15. 5%）

4. 通信教育で・・6人 (2. 6%)
5. 個人教授や小規模の教室で・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22人 (9. 5%)
6. 民間カルチャーセンターで・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9人 (3. 9%)
7. 専門学校・各種学校、大学や短大などの講座で・・・・・・・・・・・・・・10人 (4. 3%)
8. 職場の研修や講習などで・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16人 (6. 9%)
9. 同好のサークルやグループなどで・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・36人 (15. 5%)
10. 自治会・女性団体・PTA・子ども会などの活動で・・・・・・・・・・・・・・31人 (13. 4%)
11. その他 (内容未記入)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1人 (0. 4%)

【問 18】 【問 16】で「2. 活動経験をしたことがない」と回答した人におたずねします。生涯学習をしていない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

(複数回答者数633人)

1. 学習の場・時間・機会などについて情報が手に入らなかった・・・・・・・・111人 (17. 5%)
2. 自分に合うものが見つからなかった・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・75人 (11. 8%)
3. 一緒に活動する仲間がいなかった・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・80人 (12. 6%)
4. 時間のゆとりがなかった・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・170人 (26. 9%)
5. お金のゆとりがなかった・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・90人 (14. 2%)
6. 家族の理解・協力がなかった・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8人 (1. 3%)
7. 関心がなかった・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・83人 (13. 1%)
8. その他 (16人、うち内容未記入5人)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16人 (2. 5%)
 - ・体調不良などのため (5件)
 - ・仕事を持っているため (2件)
 - ・高齢者がいるので定期的な活動が困難
 - ・友人と楽しく遊んでいるので参加したくない
 - ・日曜日に出来るものが無い
 - ・意識したことが無い

【問 19】 生涯学習の情報は主にどこから入手していますか。あてはまるものをすべて選んでください。(複数回答者数780人)

1. 広報紙・・253人 (32. 4%)
2. ポスター・チラシ・パンフレット・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・136人 (17. 4%)
3. 自治会・女性団体・PTA・子ども会などのお知らせ・・・・・・・・・・・・・・83人 (10. 6%)
4. 新聞・雑誌・ミニコミ紙・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・136人 (17. 4%)
5. 友人・知人から・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・97人 (12. 4%)
6. インターネット・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・55人 (7. 1%)
7. その他 (20人、うち内容未記入11人)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・20人 (2. 6%)
 - ・専門の研究会や講演会 (2件)
 - ・入手できない、していない (2件)
 - ・職場
 - ・ケアマネージャー
 - ・市役所から
 - ・老人会
 - ・本屋の新書

[問 20] 今後、生涯学習を行いたいと思いますか。(回答者数391人 無回答10人)

1. 行いたいと思う・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・264人(67.5%)
2. 行いたいとは思わない・・・・・・・・・・・・・・・・・・127人(32.5%)

[問 21] [問 20]で「1. 行いたいと思う」と回答した人におたずねします。次のA～Cの各項目において、あてはまるものをすべて選んでください。

A 生涯学習を行う期間はどのくらいがよいと思いますか。(複数回答者数414人)

1. 1回で終了するもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・81人(19.6%)
2. 1週間程度で終了するもの・・・・・・・・・・・・43人(10.4%)
3. 1ヵ月程度で終了するもの・・・・・・・・・・・・61人(14.7%)
4. 2～3ヵ月程度で終了するもの・・・・・・・・・・70人(16.9%)
5. 半年程度で終了するもの・・・・・・・・・・・・58人(14.0%)
6. 1年を通じて行うもの・・・・・・・・・・・・・・88人(21.3%)
7. その他(13人、うち内容未記入4人)・・・・・・・・13人(3.1%)
 - ・長く続ける、続けられるもの(5件)
 - ・内容に適した期間が良い(3件)
 - ・生涯学習の期間は問わない

B 生涯学習を行う内容はどのようなものがよいと思いますか。(複数回答者数844人)

1. 環境問題に関すること・・・・・・・・・・・・・・61人(7.2%)
2. 自治会・女性団体・PTA・子ども会など地域に関すること・・・・28人(3.3%)
3. ボランティア活動に関すること・・・・・・・・・・61人(7.2%)
4. 文化・芸術の鑑賞、創作などに関するもの・・・・・・・・・・99人(11.7%)
5. 教養に関すること・・・・・・・・・・・・・・110人(13.0%)
6. 職務上の知識や技術に関すること・・・・・・・・・・58人(6.9%)
7. 家庭生活に関すること・・・・・・・・・・・・・・63人(7.5%)
8. 健康管理に関すること・・・・・・・・・・・・・・158人(18.7%)
9. 子ども育児・教育に関すること・・・・・・・・・・42人(5.0%)
10. 趣味に関すること・・・・・・・・・・・・・・161人(19.1%)
11. その他(3人、うち内容未記入2人)・・・・・・・・3人(0.4%)
 - ・日曜だけできること

C 生涯学習を行うことについて欲しい情報は何か。(複数回答者数639人)

1. 催し物や講座の内容について・・・・・・・・・・・・191人(29.9%)
2. 施設内容や利用方法について・・・・・・・・・・・・140人(21.9%)
3. 同好の仲間やグループについて・・・・・・・・・・66人(10.3%)
4. 学習活動に対する指導者について・・・・・・・・56人(8.8%)
5. 学習活動に必要な資料の情報について・・・・92人(14.4%)
6. 学習成果の活用に関する情報について・・・・55人(8.6%)
7. 学習相談に関する情報について・・・・・・・・34人(5.3%)
8. その他(内容未記入)・・・・・・・・・・・・・・5人(0.8%)

■■■■■■■「救急安心センターおおさか」についておたずねします■■■■■■■

[問 22] 「救急安心センターおおさか」が、救急医療に関する無料電話相談窓口であることをご存じですか。(回答者数399人 無回答2人)

1. 知っている・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・102人(25.6%)
2. 知らない・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・297人(74.4%)

[問 23] 電話番号「#7119」または「06-6582-7119」もご存じですか。(回答者数398人 無回答3人)

1. 知っている・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・88人(22.1%)
2. 知らない・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・310人(77.9%)

[問 24] 同センターを利用したことがありますか。(回答者数395人 無回答6人)

1. ある・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22人(5.6%)
2. ない・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・373人(94.4%)

[問 25] 同センターについて、ご要望やご意見がありましたらご記入ください。(自由記述)(回答者数38人、うち内容未記入4人)

- ・知らなかった、もっと周知努力、広報活動が必要(19件)
- ・電話したがかからなかったので119をした、回線を増やす(2件)
- ・センターの対応が不親切(3件)
- ・無駄な救急搬送の是正と人員削減
- ・適切なアドバイスを期待している
- ・センターの連絡にはボタンを押すと通じるようにしてほしい
- ・電話のそばにステッカーを貼るものを作っては
- ・相談するより先に病院に行くほうが良い
- ・町内会に情報をおろしてほしい
- ・市民病院の復活(2件)
- ・市の福祉の充実した支援体制が必要
- ・65歳以上に広報を郵送してほしい

■■■■■■■「認知症についておたずねします」■■■■■■■

[問 26] もし、自分が認知症になったら、家族や身近な人の手を借りながら、自宅での生活を続けたいと思いますか。(回答者数398人 無回答3人)

1. そう思う・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・142人(35.7%)
2. ややそう思う・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・109人(27.4%)
3. あまり思わない・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・107人(26.9%)
4. まったく思わない・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・40人(10.1%)

[問 27] 認知症の人にどのように接したらよいかわかりますか。(回答者数399人 無回答2人)

1. わかる・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・23人(5.8%)

- 2. だいたいわかる・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・120人(30.1%)
- 3. あまりわからない・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・180人(45.1%)
- 4. わからない・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・76人(19.0%)

【問 28】 認知症など高齢者の総合相談窓口である地域包括支援センターが、松原市内に2カ所ありますが、知っていますか。(回答者数396人 無回答5人)

- 1. 両方とも知っている・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・43人(10.9%)
- 2. 社会福祉協議会だけ知っている・・・・・・・・・・・・54人(13.6%)
- 3. 徳洲会だけ知っている・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・55人(13.9%)
- 4. 両方とも知らない・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・244人(61.6%)

【問 29】 認知症の人が安心して暮らせるまちにするために必要な取り組みは、どれだと思えますか。あてはまるものをすべて選んでください。(複数回答者数1603人)

- 1. 認知症に関する正しい知識や理解を広めること・・・・・・・・309人(19.3%)
- 2. 認知症の相談窓口を充実させること・・・・・・・・・・・・267人(16.7%)
- 3. 認知症の人を温かく見守る地域づくりを進めること・・・・・・・・224人(14.0%)
- 4. 認知症の人をお世話している家族を支援すること・・・・・・・・281人(17.5%)
- 5. 認知症の診療を行っている医療機関を周知すること・・・・・・・・248人(15.5%)
- 6. 認知症ケアに携わる人の専門性や資質を向上させること・・・・・・・・240人(15.0%)
- 7. わからない・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・20人(1.2%)
- 8. その他(14人、うち内容未記入6人)・・・・・・・・・・・・14人(0.9%)
 - ・認知症に理解のある街づくりや交流の場づくり(3件)
 - ・訪問看護やデイケア施設の充実(2件)
 - ・行政での受け入れ施設を増やす
 - ・憲法を改正し、認知症対策を考える
 - ・早く専門医に見せることが一番だ

■■■■■■■■■■「男女共同参画についておたずねします」■■■■■■■■■■

【問 30】 現在の男女の地位はどの程度平等になっていると思えますか。①～⑧の各項目について、それぞれ1つを選んでください。

- 1. 男性が優遇されている 2. どちらかというと男性が優遇されている 3. 平等である
- 4. どちらかというと女性が優遇されている 5. 女性が優遇されている 6. わからない

①家庭では

	1	2	3	4	5	6
人数	73人	151人	116人	23人	14人	13人
割合	18.7%	38.7%	29.7%	5.9%	3.6%	3.3%

(回答者数 390人 無回答 11人)

②職場では

	1	2	3	4	5	6
人数	109人	146人	60人	12人	8人	29人
割合	29.9%	40.1%	16.5%	3.3%	2.2%	8.0%

(回答者数 364人 無回答 37人)

③学校では	1	2	3	4	5	6
	14人	41人	207人	13人	4人	79人
	3.9%	11.5%	57.8%	3.6%	1.1%	22.1%
	(回答者数 358人)		無回答 43人)			
④地域では	1	2	3	4	5	6
	38人	98人	136人	23人	7人	65人
	10.4%	26.7%	37.1%	6.3%	1.9%	17.7%
	(回答者数 367人)		無回答 34人)			
⑤習慣・しきたりでは	1	2	3	4	5	6
	117人	157人	44人	11人	8人	35人
	31.5%	42.2%	11.8%	3.0%	2.2%	9.4%
	(回答者数 372人)		無回答 29人)			
⑥法律や制度では	1	2	3	4	5	6
	48人	102人	145人	18人	8人	51人
	12.9%	27.4%	39.0%	4.8%	2.2%	13.7%
	(回答者数 372人)		無回答 29人)			
⑦政治・経済への参画	1	2	3	4	5	6
	103人	149人	83人	1人	2人	30人
	28.0%	40.5%	22.6%	0.3%	0.5%	8.2%
	(回答者数 368人)		無回答 33人)			
⑧社会全体で	1	2	3	4	5	6
	69人	198人	57人	14人	6人	28人
	18.5%	53.2%	15.3%	3.8%	1.6%	7.5%
	(回答者数 372人)		無回答 29人)			

[問 31] 次にあげる家庭内の仕事について、だれが分担するのが望ましいですか。①～⑧の各項目について、それぞれ1つを選んでください。

	1. 夫が中心	2. 妻が中心	3. 家族で分担	4. その他の人	5. わからない
①家計の管理	1	2	3	4	5
	45人	261人	67人	0人	16人
	11.6%	67.1%	17.2%	0.0%	4.1%
	(回答者数 389人)		無回答 12人)		
②掃除・洗濯	1	2	3	4	5
	6人	190人	181人	1人	5人
	1.6%	49.6%	47.3%	0.3%	1.3%
	(回答者数 383人)		無回答 18人)		
③食事のしたく	1	2	3	4	5
	8人	253人	118人	0人	4人
	2.1%	66.1%	30.8%	0.0%	1.0%
	(回答者数 383人)		無回答 18人)		

④食事のあとかたづけ	1 21人 5.5%	2 146人 38.1%	3 211人 55.1%	4 0人 0.0%	5 5人 1.3%
(回答者数 383 人 無回答 18 人)					
⑤家族の介護や看護	1 9人 2.4%	2 65人 17.4%	3 262人 70.1%	4 6人 1.6%	5 32人 8.6%
(回答者数 374 人 無回答 27 人)					
⑥地域行事等への参加	1 71人 18.9%	2 82人 21.8%	3 188人 50.0%	4 1人 0.3%	5 34人 9.0%
(回答者数 376 人 無回答 25 人)					
⑦子どもの教育としつけ	1 19人 5.2%	2 82人 22.5%	3 248人 67.9%	4 0人 0.0%	5 16人 4.4%
(回答者数 365 人 無回答 36 人)					
⑧乳幼児の世話	1 3人 0.8%	2 181人 50.8%	3 155人 43.5%	4 0人 0.0%	5 17人 4.8%
(回答者数 356 人 無回答 45 人)					

【問 32】 「男は仕事、女は家庭」という考え方について、あなたはどのように思いますか。次の中から1つだけ選んでください。 (回答者数397人 無回答4人)

1. そう思う・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・51人 (12. 8%)
2. どちらかといえばそう思う・・・・・・・・・・・・・・・・・・156人 (39. 3%)
3. どちらかといえばそう思わない・・・・・・・・・・・・・・・・・・75人 (18. 9%)
4. そう思わない・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・101人 (25. 4%)
5. わからない・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14人 (3. 5%)

【問 33】 あなたは、「男の子は男らしく、女の子は女らしく」という育て方について、どのように思いますか。次の中から1つだけ選んでください。 (回答者数396人 無回答5人)

1. そう思う・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・112人 (28. 3%)
2. どちらかといえばそう思う・・・・・・・・・・・・・・・・・・178人 (44. 9%)
3. どちらかといえばそう思わない・・・・・・・・・・・・・・・・・・46人 (11. 6%)
4. そう思わない・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・51人 (12. 9%)
5. わからない・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9人 (2. 3%)

【問 34】 あなたは、男性と女性（の能力）のちがいについてどう思いますか。1～4の各項目について、お考えに近いものをそれぞれ選んでください。

- | | | |
|-------------------|-----------------|--------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. どちらかといえばそう思わない | 5. そう思わない | |

①男性と女性では活躍する場が違う	1	2	3	4	5
	153人	147人	58人	10人	22人
	39.2%	37.7%	14.9%	2.6%	5.6%
	(回答者数390人 無回答11人)				
②性による違いではなく個人差があるだけ	1	2	3	4	5
	103人	115人	83人	30人	50人
	27.0%	30.2%	21.8%	7.9%	13.1%
	(回答者数381人 無回答20人)				
③女性の方が能力がある	1	2	3	4	5
	9人	22人	224人	17人	108人
	2.4%	5.8%	58.9%	4.5%	28.4%
	(回答者数380人 無回答21人)				
④男性の方が能力がある	1	2	3	4	5
	26人	19人	222人	16人	99人
	6.8%	5.0%	58.1%	4.2%	25.9%
	(回答者数382人 無回答19人)				

【問 35】 あなたは、女性が職業を持つことについて、次のうちどれが望ましいと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。(回答者数391人 無回答10人)

1. 結婚して子どもが生まれても、仕事を続ける・・・・・・・・・・・・・・・・78人(19.9%)
2. 結婚するまでは仕事をするが、その後はしない・・・・・・・・・・・・24人(6.1%)
3. 結婚してから子どもが生まれるまでは仕事をするが、その後はしない・・・・・・25人(6.4%)
4. 子育ての時期は一時仕事をやめて家庭に入り、子どもの手が離れてから再び仕事を続ける・・・・・・・・・・・・・・・・236人(60.4%)
5. はじめは職業を持たずに結婚してから、または子育てが終わってから職業を持つ・7人(1.8%)
6. 女性は職業を持たないほうがよい・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4人(1.0%)
7. その他(17人、うち内容未記入4人)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17人(4.3%)
 - ・育児休暇などの条件整備や保育所の充実(2件)
 - ・個人の意思の尊重(3件)
 - ・出産、子育て、しつけや食事作りなどと仕事が多い(2件)
 - ・子どもの手が離れたら働けば良い
 - ・女性の考えを尊重する
 - ・夫の協力
 - ・広報に掲載するなりもっとアピールを
 - ・特に正解は無いと思う
 - ・仕事の種類によって違うので質問がおかしい

【問 36】 女性が長く働き続けることを困難にしている原因と考えられるものはどんなことですか。次の中から、そう思うものすべて選んでください。(複数回答者数1672人)

1. 出産、育児・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・346人(20.7%)
2. 家族等の介護・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・197人(11.8%)
3. 子どもの教育・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・142人(8.5%)
4. 家事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・191人(11.4%)
5. 夫、妻の転勤・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・92人(5.5%)

- 6. 家族等の無理解や反対・・・・・・・・・・・・・・・・・・125人(7. 5%)
- 7. 自分の健康・・・・・・・・・・・・・・・・・・89人(5. 3%)
- 8. 職場での結婚退職、出産退職の慣行や雰囲気・・・・・・・・・・133人(8. 0%)
- 9. 保育所の保育時間と就労時間が合わない・・・・・・・・・・170人(10. 2%)
- 10. 昇進等の男女の差・・・・・・・・・・・・・・・・・・70人(4. 2%)
- 11. 女性はすぐやめる、労働能力が劣るという考え方・・・・・・・・・・89人(5. 3%)
- 12. その他(14人、うち内容未記入6人)・・・・・・・・・・14人(0. 8%)
 - ・国の問題だ、女性が働きにくい環境にある(2件)
 - ・会社側の制度の未整備と行政のバックアップ(2件)
 - ・家の事情と職場の条件で
 - ・保育料や人手任せの子育てに不安が残る
 - ・仕事と育児の両立が出きれば良い
 - ・女性の考えが甘い
- 13. わからない・・・・・・・・・・・・・・・・・・14人(0. 8%)

[問 37] 女性の働き方について、次のうちどれが望ましいと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。(回答者数396人 無回答5人)

- 1. 仕事は男女の役割があるので、女性でないといけない仕事をするべきである・・61人(15. 4%)
- 2. 男女同等の仕事をするべきである・・・・・・・・・・・・・・・・・・31人(7. 8%)
- 3. 男性の補助的な仕事をするべきである・・・・・・・・・・・・・・・・・・2人(0. 5%)
- 4. 男女の性別ではなく、能力によって仕事を与えられるべきである・・・・・・・・281人(71. 0%)
- 5. その他(5人、うち内容未記入2人)・・・・・・・・・・・・・・・・・・5人(1. 3%)
 - ・希望する仕事の自由な選択(2件)
 - ・体力仕事は控えるべきだ
- 6. よくわからない・・・・・・・・・・・・・・・・・・16人(4. 0%)

[問 38] あなたは、ドメスティック・バイオレンス(夫婦、恋人同士などの親しい間で、身体的・心理的な暴力を受けること)を経験したり、身近で見聞きしたりしたことがありますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(複数回答者数548人)

- 1. 暴力を受けたことがある →問 39へ・・・・・・・・・・・・・・・・・・30人(5. 5%)
- 2. 身近な人から相談を受けたことがある →問 41へ・・・・・・・・・・25人(4. 6%)
- 3. 身近に暴力を受けた当事者がいる →問 41へ・・・・・・・・・・33人(6. 0%)
- 4. テレビや新聞などで問題になっていることは知っている・・・・・・・・・・301人(54. 9%)
- 5. 見聞きしたことがある・・・・・・・・・・・・・・・・・・65人(11. 9%)
- 6. 見聞きしたことはない・・・・・・・・・・・・・・・・・・92人(16. 8%)
- 7. その他(2人、うち内容未記入1人)・・・・・・・・・・・・・・・・・・2人(0. 4%)
 - ・夫の口の暴力

[問 39] 問 38で「1. 暴力を受けたことがある」と回答した人におたずねします。あなたは、そのことを誰かに打ち明けたり、相談したりしたことがありますか。あてはまるものをすべて選んでください。(複数回答者数33人)

- 1. どこ(誰)にも相談しなかった →問 40へ・・・・・・・・・・・・・・・・・・12人(36. 4%)
- 2. 警察等に相談した・・・・・・・・・・・・・・・・・・1人(3. 0%)
- 3. 公的な相談窓口や電話相談に相談した・・・・・・・・・・・・・・・・・・1人(3. 0%)
- 4. 民間機関(弁護士など)に相談した・・・・・・・・・・・・・・・・・・1人(3. 0%)

- 5. 家族や友人に相談した・・・・・・・・・・・・・・・・・・18人(54.5%)
- 6. その他()・・・・・・・・・・・・・・・・・・0人(0.0%)

【問 40】 問 39 で「1. どこ(誰)にも相談しなかった」と回答した人におたずねします。相談しなかったのはなぜですか。あてはまるものをすべて選んでください。

(複数回答者数32人)

- 1. 自分が我慢すれば、何とかこのままやっているとあったから・・・・・・・・6人(18.8%)
- 2. 相談しても無駄だと思ったから・・・・・・・・・・・・・・・・6人(18.8%)
- 3. 自分にも悪いところがあると思ったから・・・・・・・・3人(9.4%)
- 4. 相談するほどのことではないと思ったから・・・・・・・・5人(15.6%)
- 5. 他人を巻き込みたくなかったから・・・・・・・・・・・・・・・・2人(6.3%)
- 6. 恥ずかしくて誰にも言えなかったから・・・・・・・・1人(3.1%)
- 7. 世間体が悪いから・・・・・・・・・・・・・・・・2人(6.3%)
- 8. そのことについて思い出したくなかったから・・・・・・・・5人(15.6%)
- 9. 相談したことがわかると、仕返しを受けたり、もっとひどい暴力を受けたりすると思ったから・・・・・・・・1人(3.1%)
- 10. どこ(誰)に相談してよいのかわからなかったから・・・・・・・・1人(3.1%)
- 11. 相談すると、担当者の言動で自分が不快な思いをすと思ったから・・・・0人(0.0%)
- 12. その他()・・・・・・・・・・・・・・・・0人(0.0%)

【問 41】 問 38 で「2. 身近な人から相談を受けたことがある」「3. 身近に暴力を受けた当事者がいる」と回答した人におたずねします。あなたは、そのことを誰かに打ち明けたり、相談したりしたことがありますか。あてはまるものをすべて選んでください。

(複数回答者数50人)

- 1. 相談機関や警察等に相談した・・・・・・・・・・・・・・・・9人(18.0%)
- 2. 家族や友人に相談した・・・・・・・・・・・・・・・・26人(52.0%)
- 3. 職場や学校で相談した・・・・・・・・・・・・・・・・3人(6.0%)
- 4. どこ(誰)にも相談しなかった・・・・・・・・・・・・・・・・12人(24.0%)
- 5. その他()・・・・・・・・・・・・・・・・0人(0.0%)

■■■■■■■■■■ 「広報紙についておたずねします」 ■■■■■■■■■■

【問 42】 あなたは「広報まっばら」をどの程度読んでいますか。

(回答者数398人 無回答3人)

- 1. 詳しく読んでいる・・・・・・・・・・・・・・・・92人(23.1%)
- 2. 関心のあるところだけを読んでいる・・・・・・・・221人(55.5%)
- 3. パラパラとめくる程度であまり読んでいない・・・・・・・・62人(15.6%)
- 4. まったく読まない・・・・・・・・・・・・・・・・14人(3.5%)
- 5. 届いていない・・・・・・・・・・・・・・・・9人(2.3%)

【問 43】 「広報まっばら」の総合的な評価をお聞かせください。

(回答者数397人 無回答4人)

- 1. 非常に満足・・・・・・・・・・・・・・・・29人(7.3%)
- 2. まあ満足・・・・・・・・・・・・・・・・289人(72.8%)
- 3. やや不満・・・・・・・・・・・・・・・・33人(8.3%)

4. 不満・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8人(2. 0%)
 5. 読んでいないのでわからない・・・・・・・・・・・・・・・・・・38人(9. 6%)

【問 44】 届いた後の「広報まつばら」をどうしていますか。

(回答者数390人 無回答11人)

1. すべて保存している・・・・・・・・・・・・・・・・・・4人(1. 0%)
 2. 一定の期間(例えば1年分など)保存している・・・・・・・・・・120人(30. 8%)
 3. 必要な記事のあるときだけ保存している・・・・・・・・・・120人(30. 8%)
 4. 読み終わったら捨てている・・・・・・・・・・・・・・・・・・120人(30. 8%)
 5. 読まずに捨てている・・・・・・・・・・・・・・・・・・7人(1. 8%)
 6. その他(19人、うち内容未記入2人)・・・・・・・・・・19人(4. 9%)
 ・次号が届くと前号を捨てる(9件)
 ・家族が詳しく読んでいる(2件)
 ・病院で読んでいる
 ・2か月ぐらい保存
 ・ゴミ出しの日程表だけ保存
 ・届いていない(3件)

■■■■■ 「市の取り組みの「満足度」についておたずねします」 ■■■■■

【問 45】 次の①～④の施策について、あなたのお考えに近い番号をそれぞれ1つ選んでください。

1. 満足 2. どちらかという満足 3. どちらかという不満 4. 不満

①生活基盤	良好な住環境づくり	1	2	3	4
		17人	196人	136人	42人
		4.3%	50.1%	34.8%	10.7%

(回答者数391人 無回答10人)

②健康	医療施設や救急体制	1	2	3	4
		25人	128人	134人	94人
		6.5%	33.5%	35.3%	24.6%

(回答者数382人 無回答19人)

③教育	幼稚園や小中学校の学校教育	1	2	3	4
		9人	184人	126人	41人
		2.5%	51.1%	35.0%	11.4%

(回答者数360人 無回答41人)

④行政サービス への取り組み	市民参加の行政や情報公開	1	2	3	4
		13人	198人	119人	40人
		3.5%	53.5%	32.2%	10.8%

(回答者数370人 無回答31人)

【問 46】 上記①～④の施策において、満足されている点、あるいは満足されていない点について、よろしければご記入ください。（自由記述）（回答者数121人、複数回答あり）

- 市民病院や保健所が無くなった不安を感じる（30件）
- 住環境や歩道の整備（20件）
- 学校教育や保育所の充実（12件）
- 狭い道路を危ないと思うことが毎度ある（11件）
- 予防医療や救急医療の充実、医療施設や救急車の増設（11件）
- 税金や水道代が高い（5件）
- 街灯の増設（4件）
- 下水道や水洗の整備（4件）
- 先を見通した行政と取り組みの充実（4件）
- 市は住みやすく、病院も多く、物価も安い（4件）
- 生保が多いがもっとよく調査して、生活実態の把握（3件）
- ぐるりん号は良い制度だが、もっと多くの路線が必要（3件）
- 職員は親切で優秀です（2件）
- 行政情報の公開や税などの使い方のわかり易い公表
- 市民まつりなどは活気が出るので市の行事はもっとPRが必要（2件）
- 若い人が住み易く、安心して住める街にしてほしい（2件）
- 学校区割りの検討（2件）
- バスなどの交通の便を充実（2件）
- 図書館の充実（2件）
- 職員の削減、議員の減少（2件）
- 職員はもっと仕事に自覚を（2件）
- 子どもの医療費の助成期間の延長、医療費補助が必要（2件）
- 外国人を受け入れすぎだ（2件）
- 公園の草木の手入れやごみ箱の設置（2件）
- 道の駅のような所や大きなスーパーがほしい（2件）
- 中学給食は選択性にし、自己負担を
- 小中幼は充実し、地域全体が良い環境にある
- 給食がまずい
- 市全体でまんべんなく施設の整備
- 市内の地域格差の是正
- 国際交流は大切だ
- 分別ごみ収集をもっと多く実施して
- シルバー人材を生かし町並みなどに力を入れる
- 認知症の人が安く入れる施設が必要
- Jリーグのような市全体で応援できるようなスポーツが良い
- 中央公園での催しを楽しみにしている
- 市の葬儀場が必要
- 空き地が有効に使われていない（市民病院やダイエーの跡）
- 市民病院の跡地は経費老人ホームのようなものを
- 税金の使い道の明確化
- 花の苗木の無料配布は税金の無駄使い
- 文化事業が少ない
- 町内会の崩壊を何とかしたい
- ゆとり教育は不必要

- 見せかけだけの街づくりしかしていない
- 家庭でしつけやマナーを教えるべきだ
- 公民館事業は誰もが参加できる公平なものに
- 職員の異動に少し配慮を(担当者がよく変わる)
- 職員の態度が悪い
- 子育て中の主婦にカウンセリングを
- 情報収集の後の結果報告を
- 退職後にはもっと施設や施策に関心を持ちたい
- 入札制度の改善
- 広報紙のタイトルをわかりやすく
- 広報はすべてに対応、情報や検証は具体的に、詳しくする
- 市の取り組みがわかりにくい
- 水利組合や財産管理団体への補助金は必要か
- 公園の騒音はどこに言えばいいのか
- わかりにくいアンケートだ(3件)